

## ●反対討論

### 20番 森本典夫議員

先ほどの委員長報告では、議案第12号 平成24年度井原市介護保険事業特別会計予算と、議案第30号 井原市介護保険条例の一部を改正する条例については、原案可決でしたが、私は次の理由で反対をいたします。

議案第30号 井原市介護保険条例の一部を改正する条例についての改正内容は、介護保険料を平均値で月額4,100円を700円引き上げ、4,800円にするというものであります。その結果、議案第12号 平成24年度井原市介護保険事業特別会計の歳入面で見ると、介護保険料収入が平成23年度当初予算比で17.4%も増えており、保険料額では1億1,350万円もの負担増になっております。この点を見てみますと、平成24年度分だけでも関係市民に1億円以上もの大きな負担がのりかかってくるようになります。介護保険料は、ほとんどの関係者は高いという気持ちであります。そんな中での引き上げであります。

これら2議案の質疑の中で、私は引き上げ幅を小さくするために執行部がやろうと思えばやれる一般会計からの繰り入れなどを提案いたしました。また、その後私が調査した県内の状況では、介護給付準備基金の全てを取り崩し介護保険料を据え置いている自治体もあります。井原市でもそうすべきだと思います。

井原市民、約4万4,500人の実に36.3%に当たる1万6,148人が、この引上げの影響を受けることになります。これらの方々にできるだけ負担の軽減を考えるならば、先ほど言いました方法を講じて介護保険料は据え置きするか、できるだけ引き上げ幅を抑えるべきだと考えます。特に少ない年金だけで生活している方や収入の少ない方々にとっては大変な負担増であります。

したがって、私はこの議案第12号の平成24年度井原市介護保険事業特別会計予算と議案第30号 井原市介護保険条例の一部を改正する条例についての2議案に反対をいたします。

## ●賛成討論

### 18番 高田正弘議員

議案第12号及び議案第30号に賛成の討論をいたします。

この議案については、これから迎える超高齢化時代に対応した施策であると認識をしております。こうした中で井原市は4,100円から4,800円にご負担をいただくわけでありませけれども、近隣の状況を見ましても、例えば笠岡市が5,200円、そして矢掛町が5,300円、それから県内で多いところでは岡山市が5,520円、倉敷市が5,430円となっております。井原市も保健福祉計画策定委員会からの答申で示されておりますとおり4,800円ということで、非常に低いところで抑えていただいております。

この答申の中では、基金は負担した世代に還元すべきだというようなご指摘もいただいております。非常にこの4,800円については妥当であると考えております。

また介護予防につきましても、四季が丘団地に子供さんから高齢者の方まで楽しめるグラウンドゴルフ場を建設もしていただいております。今年の夏からはご利用いただけます。そういった中で高齢者の健康増進にも、そしてまた介護予防にも非常に役立つものと考えております。非常に市としては積極的な施策を展開していただいております。感謝しているところでございます。

また暮らしの面では、住宅リフォーム事業でバリアフリー化であり、またお年寄りが暮らしやすいような生活ができるということで、平成23年度には5,000万円の予算、また新年度の24年度では3,000万円の予算を計上していただいております。暮らしの面また介護予防の面、そうしたものを総合的に考えましても積極的な市政運営をしていただいていることに高く評価をいたします。

こういった総合的な面からいたしましても、議案第12号、議案第30号につきましても賛成すべきものと考えております。

以上でございます。